

使用条件

◇折戸1組の総質量:30kg以下 ◇戸の厚さ:29mm以上
 ◇折戸1組の戸幅:600~900mm
 ※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

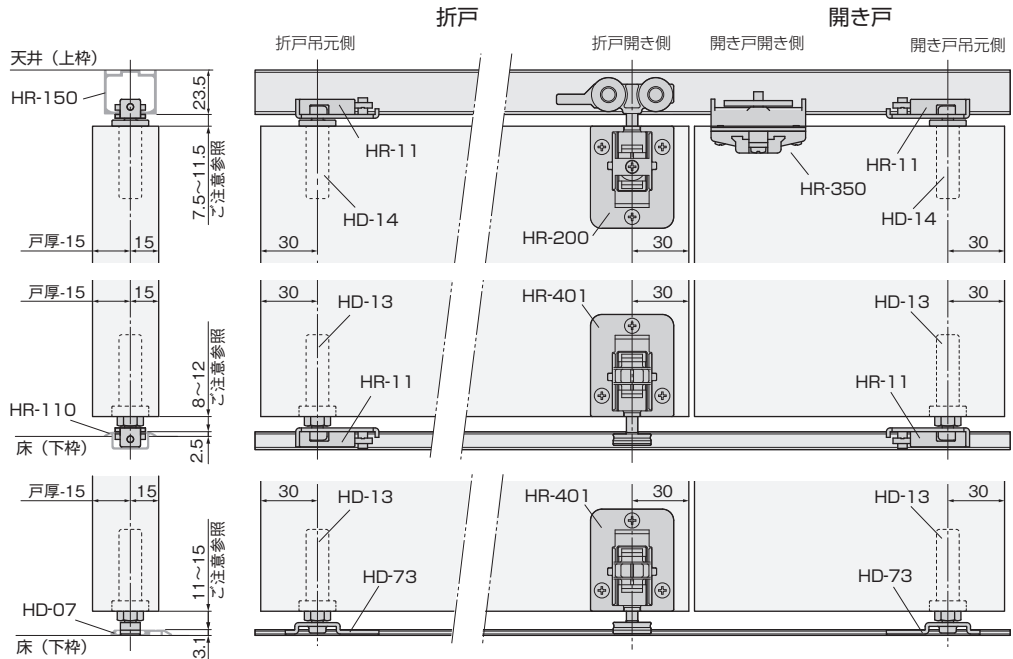
設計ガイド

■金具の納まり参考図

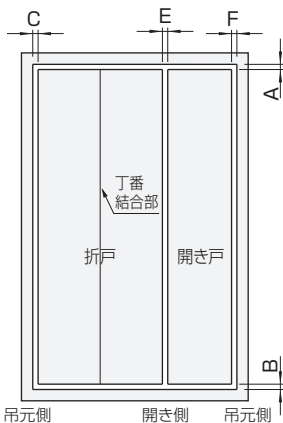
※図は折戸+開き戸を示します。

下部レールにHR-110を使用の場合

下部レールにHD-07を使用の場合



■戸と枠(またはレール)との必要すきま寸法



- 上下のすきま
 A=上部レールと戸の間のすきま寸法=7.5~11.5
 B=下部レールと戸の間のすきま寸法
 HR-110の場合=8~12
 HD-07の場合=11~15

●左右のすきま(左図の組合せの場合)

C+E+F
 使用丁番: HD-35

戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	10.4	9.9	9.5	9.2
33	13.7	13.1	12.7	12.4
35	16.1	15.5	15.1	14.8
40	22.7	22.1	21.6	21.2

※上記の左右すきまは「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。
 ※丁番結合部のすきまは0mmの設定です。

ご注意

上下のすきま寸法は、AとBの最小値どちらを足した寸法(HR-110を使用の場合=15.5mm、HD-07を使用の場合=18.5mm)、あるいは最大値どちらを足した寸法(HR-110を使用の場合=23.5mm、HD-07を使用の場合=26.5mm)に設定しますと、戸の上下調整ができませんのでご注意ください。
 上下のすきま=Aの最小値+Bの最小値+調整に必要な寸法
 (ただし、HR-110を使用の場合:15.5mm<上下のすきま<23.5mm
 HD-07を使用の場合:18.5mm<上下のすきま<26.5mm)
 上下のすきま寸法は、次ページ施工ガイド通りの施工を基に設計しています。すきま寸法は、枠や床のたわみや、戸の反りの発生などを考慮のうえ、余裕のある寸法を設定してください。

E(折戸と開き戸のすきま寸法)

使用丁番: HD-35

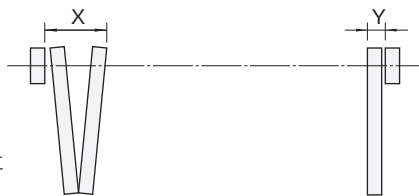
戸厚/戸幅	300	350	400	450
30	3.4	2.9	2.5	2.2
33	3.7	3.1	2.7	2.4
35	3.9	3.3	2.9	2.6
40	4.5	3.9	3.4	3.0

C=F(吊元側すきま寸法)

戸厚	C=F
30	3.5
33	5.0
35	6.1
40	9.1

■戸を開けた時のX・Y寸法

X・Y寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。内側に引出しなどを設置する場合がございます。

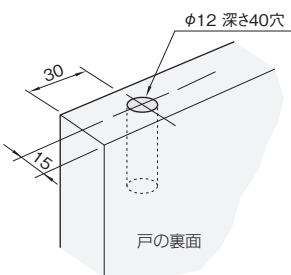


戸厚29~40mmの場合
 X=92.5mm+戸厚+吊元側すきま寸法
 戸厚30~40mmの場合
 Y=45mm+吊元側すきま寸法

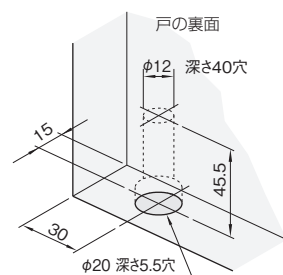
※上記計算式は「使用丁番HD-35」、「上下の金具の軸位置=戸端から30mm」として算出しています。

■戸の加工寸法参考図

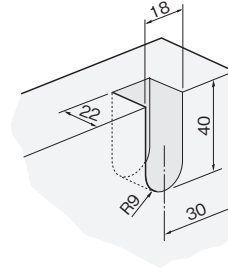
上部ピボット(HD-14)の取付け



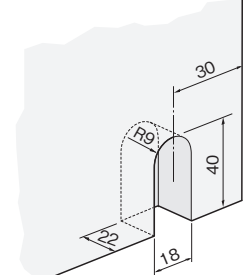
下部ピボット(HD-13)の取付け



上部吊り車(HR-200)の取付け



下部ガイド(HR-401)の取付け



ドア錠

1

丁番

2

スライド
丁番

3

開き戸
金具

4

引戸錠

5

引戸
金具

6

上吊式
引戸金具

7

移動
間仕切り
金具

8

折戸
金具

9

室内用
アルミ
建具

10

取手・
引手

11

スライド
レール
ワイヤー
バスケット

12

収納・
吊金具

13

その他の
家具金物

14

物干金具・
諸金具

15

真鍮
アンティーク

16

設計
施工
ガイド

会社案内